

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年5月2日(2024.5.2)

【公開番号】特開2023-18598(P2023-18598A)

【公開日】令和5年2月8日(2023.2.8)

【年通号数】公開公報(特許)2023-025

【出願番号】特願2021-122822(P2021-122822)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月23日(2024.4.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の代表的な一形態では、識別情報を変動表示させる変動表示ゲームを実行可能な遊技制御手段を備える遊技機において、前記遊技制御手段は、通常遊技状態と、遊技者に有利な特定遊技状態と、を発生可能であり、前記変動表示ゲームとして、第1の始動条件の成立に基づいて第1変動表示ゲームを実行可能であり、第2の始動条件の成立に基づいて第2変動表示ゲームを実行可能であり、第1の始動条件が成立した数である第1始動記憶数と、第2の始動条件の成立した数である第2始動記憶数と、を記憶可能な記憶手段を備えるとともに、各始動記憶数を数字および保留表示で表示可能であり、前記特定遊技状態において前記第2変動表示ゲームが所定回数実行されると、該特定遊技状態から前記通常遊技状態へ状態が変化可能であり、前記特定遊技状態から前記通常遊技状態へ状態が変化する際にリザルト表示を表示可能であり、前記リザルト表示の表示中に前記第2変動表示ゲームを実行するとともに、実行に伴って減算される第2始動記憶数の数字が、前記リザルト表示とともに表示可能である。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

40

【請求項1】

識別情報を変動表示させる変動表示ゲームを実行可能な遊技制御手段を備える遊技機において、

前記遊技制御手段は、

通常遊技状態と、遊技者に有利な特定遊技状態と、を発生可能であり、

前記変動表示ゲームとして、第1の始動条件の成立に基づいて第1変動表示ゲームを実行可能であり、第2の始動条件の成立に基づいて第2変動表示ゲームを実行可能であり、第1の始動条件が成立した数である第1始動記憶数と、第2の始動条件の成立した数である第2始動記憶数と、を記憶可能な記憶手段を備えるとともに、各始動記憶数を数字および保留表示で表示可能であり、

50

前記特定遊技状態において前記第2変動表示ゲームが所定回数実行されると、該特定遊技状態から前記通常遊技状態へ状態が変化可能であり、

前記特定遊技状態から前記通常遊技状態へ状態が変化する際にリザルト表示を表示可能であり、

前記リザルト表示の表示中に前記第2変動表示ゲームを実行するとともに、実行に伴って減算される第2始動記憶数の数字が、前記リザルト表示とともに表示可能であることを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50